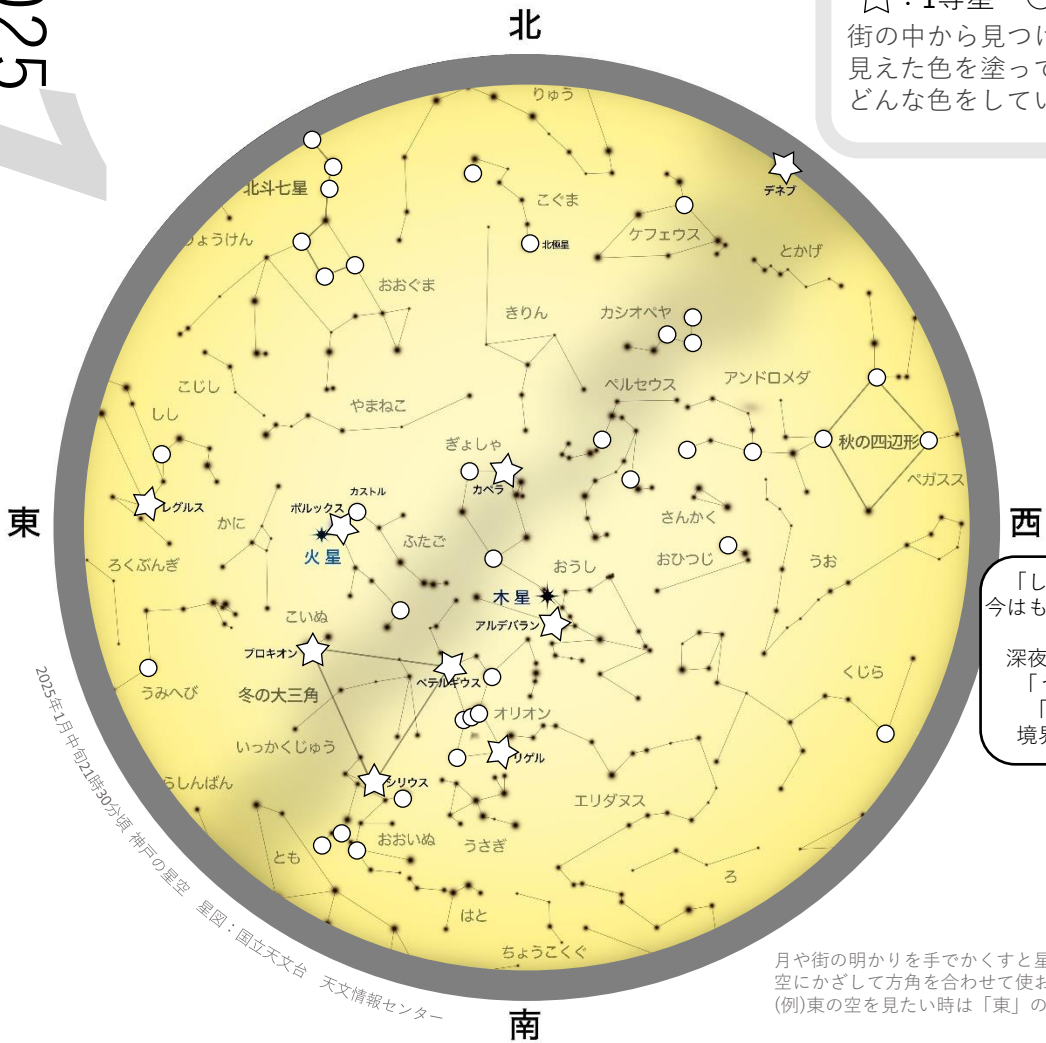


☆: 1等星 ○: 2等星は街の中から見つけられるよ。見た色を塗ってみよう。どんな色をしているかな？



2025年1月中旬12時30分頃 神戸の星空 星図: 国立天文台 天文情報センター

「しぶんぎ座」は、今はもう使われていない星座だよ。深夜にのぼってくる「うしかい座」と「りゅう座」の境界あたりだよ。



月や街の明かりを手でかくすと星を見つけやすい！空にかざして方角を合わせて使おう！(例)東の空を見た時は「東」の文字を下に向ける

- 1 ○
- 2 ○
- 3 ○
- 4 しぶんぎ座流星群 極大(※) ○
- 5 ○
- 6 ○
- 7 上弦の月 ○
- 8 ○
- 9 ○
- 10 科学館の観望会 星空ウォッチング ○
- 11 ○
- 12 火星最接近 ○
- 13 ○
- 14 満月 ○
- 15 ○

スタッフのイチオシ星

明けましておめでとうございます！**新年 謹賀**

今年もさっそく星探しを楽しんでいきましょう！

1月4日には三大流星群のひとつ「しぶんぎ座流星群」が極大をむかえます。深夜ではありますが、月明かりがなく絶好の観測チャンスです！

1月12日には火星が2年2か月ぶりに地球に最接近します。冬の星たちと共に輝いていた火星は、地球に近づくにつれてさらに明るさを増して輝きます。当館では、火星衛星探査機MMXを題材にしたプラネタリウム番組を放映しております。見ごろをむかえる火星に合わせて、ぜひごらんください！

サイエンススタッフ たかはし

※極大とは、流星群自体の活動が最も活発になること、またはその時期のことをいいます。



今夜の月をスケッチしよう！（月の満ち欠けの様子）

- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 下弦の月 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 新月 29
- 30
- 31